

公益財団法人日本ハンドボール協会 2024年7月臨時理事会 議事録

日時 2024年7月6日(土) 14:00~16:50
場所 JSOS 会議室3 およびリモート (Zoom ミーティング)
出席者 <理事> 金丸恭文会長、中村和哉副会長、野呂洋子副会長、宮本英範専務理事、
荷川取義浩常務理事、田中俊行常務理事、藤本元常務理事、
福島亮一常務理事、工藤雄三常務理事、山田永子常務理事、
加藤晃常務理事、
橘高薫子理事、石井登帆子理事、田村修治理事、中山学理事、
細井洋孝理事、岡市武理事、小澤茂理事、角谷喜代重理事、
村上修理事、山崎英幸理事、高橋卓也理事、見玉浩三郎理事
<監事> 江成元伸監事、大橋則一監事
<オブザーバー> 大野渉弁護士・倫理委員 ※ _____ は zoom 出席者
<事務局> 清水事務局長、家永、羽田
欠席者 高野修常務理事、米内山壮之理事

議題

【審議事項】

- 第0号議案 前回議事録の確認
- 第1号議案 コンプライアンス案件
- 第2号議案 車椅子世界選手権への参加について
- 第3号議案 ビーチ日本代表監督の選任
- 第4号議案 特定費用準備資金取扱い規程の新設

【報告事項】

- 1. パリ五輪概要と代表メンバー
- 2. 強化方針
- 3. 男女代表監督選考の進捗
- 4. 男女アンダーカテゴリー日本代表メンバー
- 5. 来年度以降の全国クラブカップの開催地
- 6. 2025年度からの日本選手権実施方法について
- 7. 事務局機構図

議事の経過の概要および議決の結果

(1) 理事会成立の確認

清水事務局長より、本理事会はWEB会議システム (Zoom ミーティング) を用いて行われ、出席者とは互いに音声・映像が即時に伝わること、適時的確に意見表明ができること、並びに理事総数25名のうち出席者23名であり、公益財団法人日本ハンドボール協会定款第41

条に定められた過半数以上の出席があり、定数を満たしているため、本理事会が成立していることが確認された。

(2) 議長の選出

公益財団法人日本ハンドボール協会定款第40条第1項に定められた通り、金丸会長が議長となることが承認された。

(3) 議事録署名人の選出

次に議事録署名人の選出が行われ、議長、江成監事、大橋監事が議事録署名人となった。

(4) 審議事項および結果

第0号議案 前回議事録の確認

異議なく全員一致で承認された。

第1号議案 コンプライアンス案件

大野弁護士・倫理委員がオブザーバーとして入室した。

野呂副会長・倫理委員長より2件のコンプライアンス案件について、大野弁護士・倫理委員から補足説明があった。

審議の結果、大分事案については承認、大阪事案については対外公表案を修正の上、書面で確認をもって決議とすることとなった。

大野弁護士・倫理委員が退室した。

第2号議案 車椅子世界選手権への参加について

宮本専務理事の指名により清水事務局長から車椅子世界選手権への参加について説明があった。

審議の結果、全員異議なく車椅子世界選手権への参加が承認された。

第3号議案 ビーチ日本代表監督の選任

荷川取常務理事よりビーチ日本代表監督の選任について説明があった。審議の結果、人選については承認するが、評価の際に本人が外れて公平公正な評価が行われたかを確認すること。また、障害者スポーツへの取組姿勢を明確にして整理すること。

第4号議案 特定費用準備資金取扱い規程の新設

宮本専務理事の指名により清水事務局長から特定費用準備資金取扱い規程の新設について説明があった。

審議の結果、柔軟に使える汎用的なネーミングを考慮することを条件に承認された。

=休憩(10分)=

(5) 報告事項

1. パリ五輪概要と代表メンバー

荷川取常務理事よりパリ五輪概要と代表メンバーについて説明があった。

当報告を了承した。

2. 強化方針

荷川取常務理事より強化方針について説明があった。

当報告を了承した。

3. 男女代表監督選考の進捗

荷川取常務理事より男女代表監督選考の進捗について説明があった。

当報告を了承した。

4. 男女アンダーカテゴリー日本代表メンバー

荷川取常務理事より男女アンダーカテゴリー日本代表メンバーについて説明があった。

当報告を了承した。

5. 来年度以降の全国クラブカップの開催地

藤本常務理事より来年度以降の全国クラブカップの開催地について、細井理事より補足説明があった。

当報告を了承した。

6. 2025年度からの日本選手権実施方法について

加藤常務理事より2025年度からの日本選手権実施方法について説明があった。

当報告を了承した。

7. 事務局機構図

宮本専務理事の指名により羽田事務局員から事務局機構図について説明があった。

当報告を了承した。

(6) その他

大橋監事より、6/30に開催された評議員会において、理事の出席者名簿が配布されなかったこと、配布資料と画面上のページが異なること、決議の集計が遅いこと、欠席している常務理事がいたことについてクレームを受けたとの報告があった。また、理事会招集通知の議案の訂正、マスターズ登録料の支払いに関する連盟との調整、スポーツ安全協会評議員の任期満了について報告があった。細井理事より、一昨日の中体連に関する報道について調査中であることが報告された。山田常務理事より、外務省のスポーツ外交事業としてルガンダへの国際輸送支援（中古ボール30個）を申請中であることが報告された。

予定していた議案についてすべて終了したので、16時50分に2024年7月臨時理事会は閉会した。

上記の決議を明確にするため、議長、議事録署名人がこれに署名、押印する。

2024年7月6日

公益財団法人日本ハンドボール協会 2024年度7月臨時理事会

議 長 金丸 恭文 印

議事録署名人 江成 元伸 印

同 大橋 則一 印